

探究仮テーマを考えよう！

～興味・関心の広げ方～

書いてきたwonder mapを共有してみよう！！

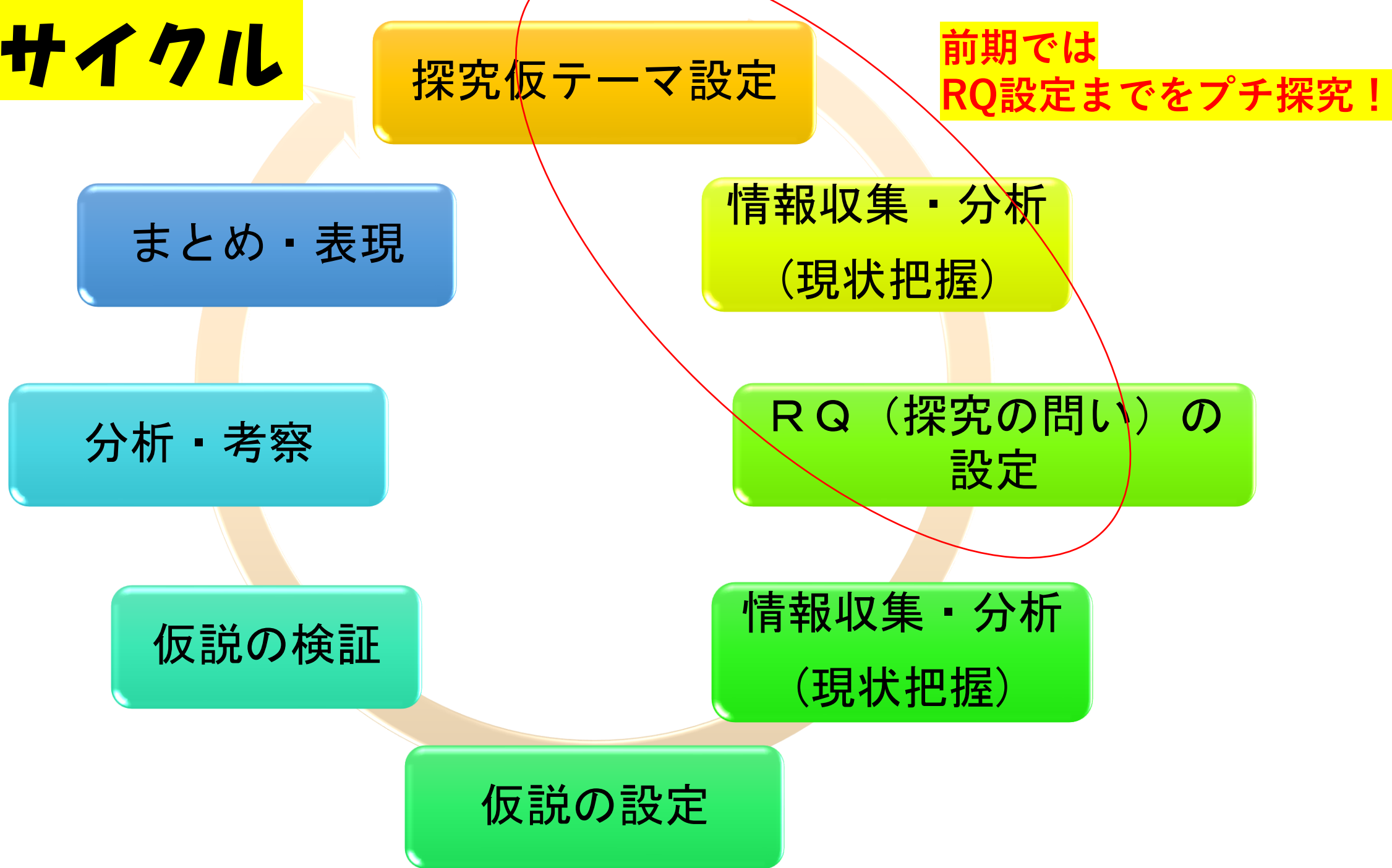
前期（4月～7月）の目標

☆課題設定の方法について学ぶ！！

→ 1年後半からの本格化に向けて
情報収集の方法、調査方法
RQの設定方法など

課題設定をするために必要な方法や考え方を
「体験的に」学ぶ！

探究サイクル



【今後の活動スケジュール】

回数	月日	活動内容	課題
1	4/14	ガイダンス ～探究の前提を問い直す～	wonder map
2	4/21	探究仮テーマを考えよう！ ～興味・関心の広げ方～	情報収集
3	4/28	情報収集の方法	情報収集
	GW		情報収集 マイプロ動画 視聴

4	5/12	アンケート・インタビューについて（方法・プッチワーク）	情報収集
5	5/19	アンケート・インタビューの計画・作成	作成
6	5/26	情報の整理・分析	
	5/27	1・3年 探究クロスセッション	振り返り

7	6/2	情報の整理・分析、RQの設定	
8	6/9	RQの設定	
	6/10	第1回 地域の方から学ぼう	情報収集・ スライド作成
	6/16	体育祭	スライド作成
9	6/23	課題設定ミニ発表会	発表会の振り返り

課題設定のゴール像

テーマ＋RQ（問い）

若狭地区に SDGs を広めよう！

～若狭地区の小・中学生に、ワークショップを通して SDGs を自分ごととして考えてもらえるだろうか～

御食国大使として何ができるか

～高校生の立場を生かした広報活動によって小浜市の観光客数を増加させるにはどうしたら良いか～

雲浜地区の途絶えそうなかると文化をつなごう

～小学校でのかるた普及活動は、かるた人口を増やすことに効果的か～

食品ロス削減の第一歩！地域社会へ食品ロス削減の輪を広げよう

～フードドライブを通して食品ロス対策の意識を変えることはできるのか～

嶺南を犬と楽しめる地域へ

～イベントを通して、嶺南地域の交流人口を増やすにはどうすればよいだろうか～

若狭町に移住しよう！

～移住への道のり作りとして高校生ができることは～

ストリートカルチャーで地方創生

～廃校を利用したイベントで地域を活性化できるのか～

まず、課題設定をすることは難しい
と思います。しかし、焦らなくても良い
ので自分が本当にやりたいことを
見つけてください。

そのためには自分が今何に興味があるのか、将来どのようなことをしたいのかなど、自分のことについてよく知ることが大切だと思います。

そうすると自然に方向性が決まってくると思います。



自分の気持ちに気づくことが大切。

(特にモヤモヤ感や嫌悪感などの
アンテナを張る)それが課題発見に
つながると思う。課題設定が大事！



探究活動をするときには、
自分の好きなことを探究することと
自分から積極的に行動することを頑張っ
てほしいです。自分が好きなことを
深めていくことができることが探究活動
の最大の魅力だと思っています。

自分ごととして探究ができ、やりがい
も生まれます。 探究活動は楽しく
なければ続きません。 自分が興味・関心
を持っていることについてとことん探究
してもらいたいのです。



どうやって探究テーマを設定したらよいのか？

探究の方程式

$$\text{探究テーマ} = \text{ターゲット} \times \text{レンズ}$$

○ターゲット

→対象となる大分野

例) 美容・野球・教育・医学 など

○レンズ

→対象をどう見るか、どう切り込むか

例) 経済的視点、文学的視点、化学的視点、なぜ？の視点 など

ターゲットの出発点は2つ！！

①自分ベース

→自分自身の興味関心・好き嫌い・進路キャリア意識、My Wonderから始める

②課題ベース

→日常生活、地域社会、国際社会、他者のすでにある「課題」から始める

①自分ベース

興味・関心

好き

嫌い・苦手

怒り・違和感

wonder

レンズのタイプ

①学問のレンズ

レンズのタイプ

②疑問形のレンズ

～ミニワーク～

ターゲット×レンズ の方程式で探究テーマの候補を考えてみよう！

考える練習！

①グループ（3～4人で）

お題＝ターゲット に対して様々なレンズの観点から探究テーマを
制限時間内であげられるだけ挙げてみよう！

お題：若狭地域の活性化

時間：5分

～ミニワーク～

ターゲット×レンズ の方程式で探究テーマの候補を考えてみよう！

次は「個人」で！

自分で「ターゲット×レンズ」を考えて
探究テーマの候補をあげてみよう！

＊残った分は次回までの課題！

4月27日（月）STで担任の先生に提出！

～生成AIを上手に活用しよう！～

すべての「レンズ」をもっている人はいない！

→ **AI**に助けてもらおう！

「〇〇」という問題に対して「法学」的な視点から切り込むとどんな話題やテーマがありますか？

＊あくまで皆さんの思考の補助に！

→ AIから提案されたテーマをそのまま使うのはNG

実際にやってみた

① 地方自治・地方分権の法理

—「誰が決める権限を持っているのか」

キーワード：地方自治の本旨、条例制定権、国と地方の関係

- ・ 地域活性化には「地域が自ら決められるか」が重要
- ・ しかし現実には、
 - ・ 国の法律・政令・省令による縛り
 - ・ 財政的な国依存（交付税・補助金）が強い

② 規制と地域経済

—「規制は地域を守るのか、縛るのか」

キーワード：規制緩和、行政法、許認可制度

- ・ 農業、漁業、観光、福祉、交通など
→ 地域産業は強い規制の対象
- ・ 法的には「公益保護」が理由だが、
 - ・ 新規参入を妨げ
 - ・ 若者・企業が入れない
ケースも多い

③ 公共サービスと持続可能性

—「法は縮小社会を想定しているか」

キーワード：行政サービス、公法上の義務、自治体の責任

- ・ 人口減少で
 - ・ 病院・学校・公共交通の維持が困難
- ・ しかし「提供すべき行政サービス」は法律で定められている

④ 土地・空き家・所有権の問題

—「所有権は誰のためのものか」

キーワード：所有権制限、民法、不動産法

- ・ 空き家・耕作放棄地が増えるが
- ・ 私有財産制が強く、自治体介入が難しい

⑤ 住民参加・民主主義

—「地域の意思はどう形成されるか」

キーワード：住民自治、参加民主主義、手続法

- ・ 地域活性化は「誰かの政策」ではなく
 - ・ 住民の合意形成が不可欠
- ・ しかし参加の制度設計は不十分なことも多い

⑥ 外部人材・移住政策と法

—「よそ者」をどう迎え入れるか

キーワード：居住の自由、外国人法制、平等原則

- ・ 移住促進・関係人口の拡大が叫ばれるが
- ・ 地元住民との摩擦や差別も起こりやすい

⑦ 地域活性化政策の「法的評価」

—「その政策は正当か」

キーワード：裁量権、行政評価、司法審査

- ・ 補助金、再開発、イベント支援など
→ 税金投入の妥当性が問題になる

自分が想定していない視点を与えてくれる！（でも難しい！）

次回予告)

情報収集の方法を学びます！

→そのうえで・・・

設定した仮テーマについての情報収集を始めていきます！